

業況観測アンケート（2019年度 第3四半期）調査結果

（前年同期比）

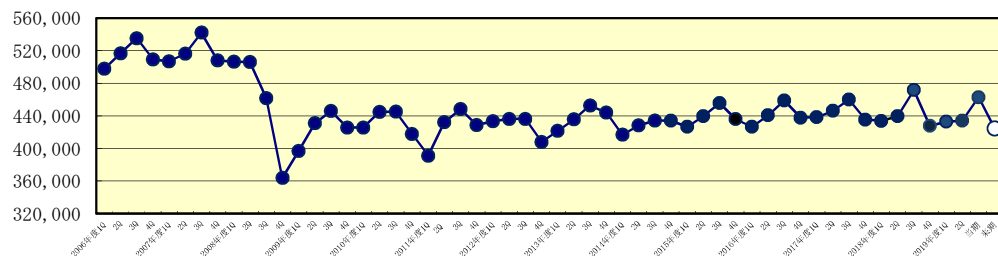
集計企業数 33社

2020/1/22

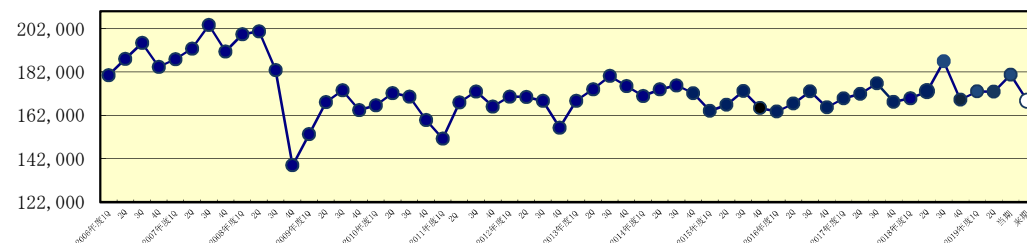
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%～+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%～+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%～+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%～+35%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%～+30%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+20%～+25%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+15%～+20%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+10%～+15%未満	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
+5%～+10%未満	5.5	9.4	0.0	2.2	0.0	1.1	0.6	1.4	0.8	0.0	0.0	1.4
+5%未満	12.2	1.1	12.2	24.6	9.6	12.5	11.2	18.0	19.4	12.6	4.8	4.0
± 0%	4.3	1.5	2.8	1.3	0.5	2.8	9.1	9.9	9.6	17.1	24.2	17.0
-5%未満	10.5	5.9	16.3	1.9	8.4	15.3	7.4	0.6	0.0	3.3	3.4	10.7
-5%～-10%未満	0.3	14.3	1.3	0.4	14.0	1.0	1.8	2.7	2.9	0.0	0.6	0.0
-10%～-15%未満	0.1	0.5	0.4	0.0	0.2	0.3	2.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
-15%～-20%未満	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向 (トン)



出荷金額動向 (百万円)



業種別動向観測アンケート（2019年度第3四半期）調査結果

2020/1/22

（前年同期金額比）

集計企業数 31社

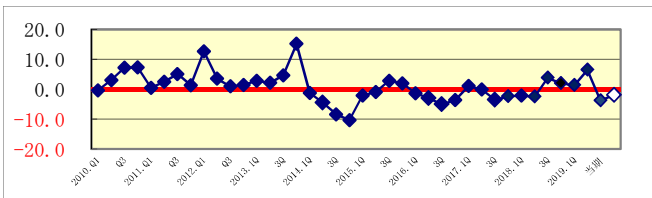
当期(10~12月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新車	補修					
-3.8	-2.5	-10.6	-7.6	0.8	-7.9	-4.9	-4.8	2.7

メーカーのコメント例

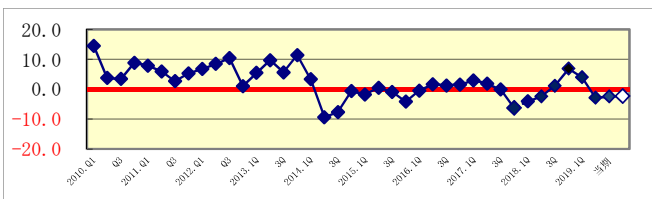
建築・外装

・大型台風を含む天候不順や消費増税等の影響により需要が低迷。五輪関連施設の需要はピークアウト感が強い。人手不足による工期遅れは需要先延ばしに影響か。増税影響がいつまで続くか懸念。



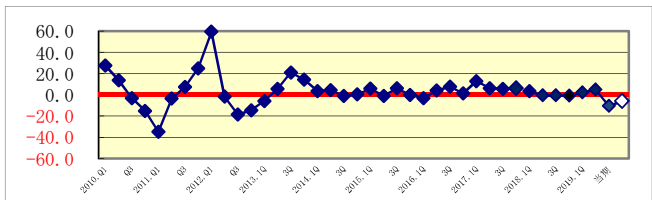
建築資材

・住宅着工および非居住建築物着工が共に減少し、カラー鋼板、窯業系及びアルミ系建材等の主要建築資材の需要は下振れ。災害復興需要や五輪需要が見られたものの全体としてはマイナス推移。



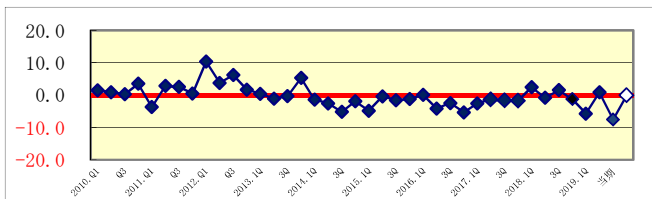
新車

・第3四半期の国内生産台数は前年同期比で90%程度と見込まれる。増税前駆け込みの反動や台風による営業日数減などの影響があったとみられる。内装、部品向けも低調で全体にマイナス推移。



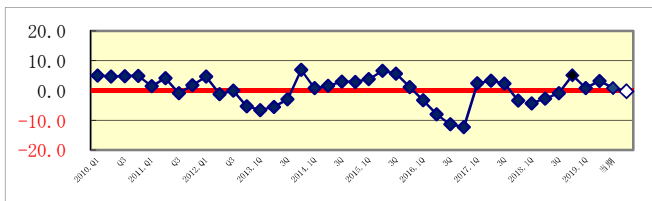
補修

・B P修理対象入庫の減少傾向は変わらず。大型車の架装分野の需要は比較的底堅く推移。台風災害による特需は見られたものの消費増税の影響もあり、弱含みで推移。



船舶・構造物

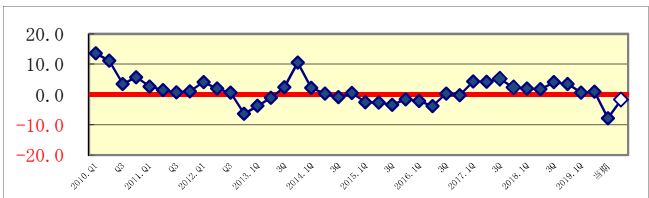
・BDI（バルチック海運指数；外航不定期船の運賃指数）は下落傾向にあり造船市況はやや回復か。
・構造物は大型物件が減少、工事遅延もあり低調。一部の需要で堅調さも見られる。



メーカーのコメント例

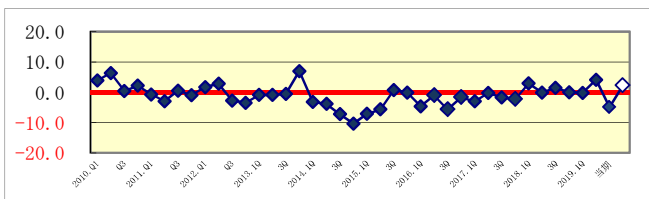
機械・電気機械・金属製品

・建設、工作機械向けは輸出需要の減少により低調。台風被災による部品供給難も影響。電気機器向けで底堅い需要も見られた。



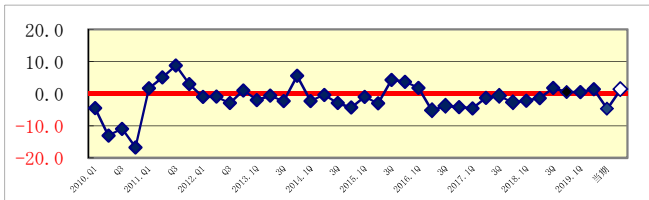
木工製品

・消費増税前駆け込みの反動減により市場は低迷。12月に持ち直した需要もあるが全体として弱含みの推移。



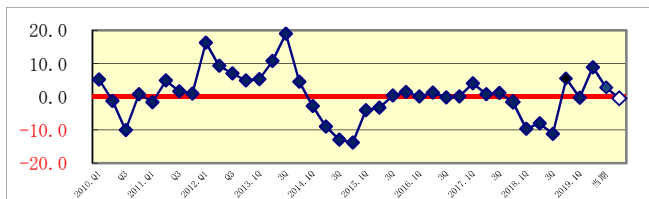
家庭用

・消費増税前駆け込みの反動減により全体として前年を下回った。第3四半期終盤は回復傾向という声が複数あった。



トラフィックペイント

・自然災害の頻発による道路関連工事の中止や延期はあったものの、公共工事が好調で塗料出荷が伸び、前年同期比プラスとなった。直前の五輪関連需要も期待される。



全体

・消費増税、世界経済の減速、台風被災など負の要因が重なり、3Qは低調。原材料費動向を懸念する声もある。厳しい需要見通しもあるが、再開発や5G関連の需要への今後の期待も聞かれた。

- ◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。
- ◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

業種別動向観測アンケート（2019年度第3四半期）調査結果

2020/1/22

（前年同期比）

集計企業数 31社

（アンケート値）

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両						船舶・構造物			機械・電気機械・金属製品			木工製品			家庭用			トラフィックペイント					
							新車			補修																				
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+45%～+50%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+40%～+45%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+35%～+40%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+30%～+35%未満	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+25%～+30%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+20%～+25%未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+15%～+20%未満	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
+10%～+15%未満	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	
+5%～+10%未満	4	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
+5%未満	4	1	2	4	1	3	3	0	0	3	0	1	4	1	4	6	2	2	2	1	2	3	0	2	0	1	0	0	0	
±0%	2	1	6	1	2	2	1	0	2	1	0	2	0	1	3	3	0	4	1	1	3	0	1	3	0	0	0	2	0	
-5%未満	5	7	7	3	3	4	2	3	3	1	0	2	1	3	0	7	5	8	2	2	2	1	1	0	1	0	1	0	1	
-5%～-10%未満	1	6	3	2	3	2	2	2	5	1	5	1	0	1	1	0	7	2	0	3	0	0	2	0	0	1	0	0	0	
-10%～-15%未満	0	3	0	0	1	0	1	4	0	0	1	0	1	0	0	1	3	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
-15%～-20%未満	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
-20%超	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0